

令和8年9月25日

令和8年度大豆生育定期調査結果 No.3（北上市 9月4日現在）

岩手県農業研究センター生産基盤研究部水田利用研究室（TEL：0197-68-4412、FAX：0197-71-1081）

1 生育概況（表1、図1）

（1）生育

7月第6半旬から8月第1半旬までの低温により生育が抑制されていたが、8月第2半旬以降は気温・日照時間とも平年並みに経過したため、地上部（莢を除く）・地下部とも生育が回復し、乾物重（地上部・地下部）が平年並からやや上回る生育となった。

表1 生育調査結果（9月4日現在）

品種	年次	開花期 (月/日)	草丈 (cm)	主茎 長 (cm)	主茎 節数 (節)	分枝 数 (本/枝)	莢 生体重 (g/m ²)	地上部 乾物重 (g/m ²)	地下部 乾物重 (g/m ²)
リュウホウ (6/2播種)	R8年	7/30	118.6	71.0	15.7	5.0	1574.4	990.0	67.3
	平年	7/26	107.0	56.2	14.7	4.9	1199.5	803.9	55.3
	平年差・比	4	111%	126%	107%	103%	131%	123%	122%
	前年	7/23	96.7	56.6	15.1	4.1	967.5	646.9	52.9
シュウリュウ (6/2播種)	R8年	7/30	126.2	77.3	16.6	4.1	1490.7	938.7	53.5
	平年	7/27	114.3	58.3	15.4	4.3	1319.8	864.6	54.2
	平年差・比	3	110%	133%	108%	95%	113%	109%	99%
	前年	7/23	104.1	55.1	15.2	3.8	1317.2	846.9	49.6
(参考) リュウホウ (6/15播種)	R8年	8/1	115.4	67.6	13.9	3.4	1158.0	721.8	63.7
	平年	8/3	107.0	58.5	14.3	3.1	798.8	635.0	57.5
	平年差・比	-2	108%	116%	97%	111%	145%	114%	111%
	前年	8/1	105.7	60.1	15.3	2.2	835.0	665	59.7

※1：「平年」は令和3～7年の平均値。

※2：リュウホウ（6月15日播種）の平年は令和6年と7年の平均。

2 気象経過（8月第1半旬～9月第1半旬；図2）

気温は、8月第1半旬は低温傾向だったが、8月第2半旬から第4半旬は平年並となった。8月第6半旬から9月第1半旬は平年よりも低くなった。日照時間は、概ね平年並から多くなった。

降水量は、8月第1半旬は平年よりも多く、第6半旬から9月第1半旬は平年並だったが、それ以外の時期は平年を下回った。

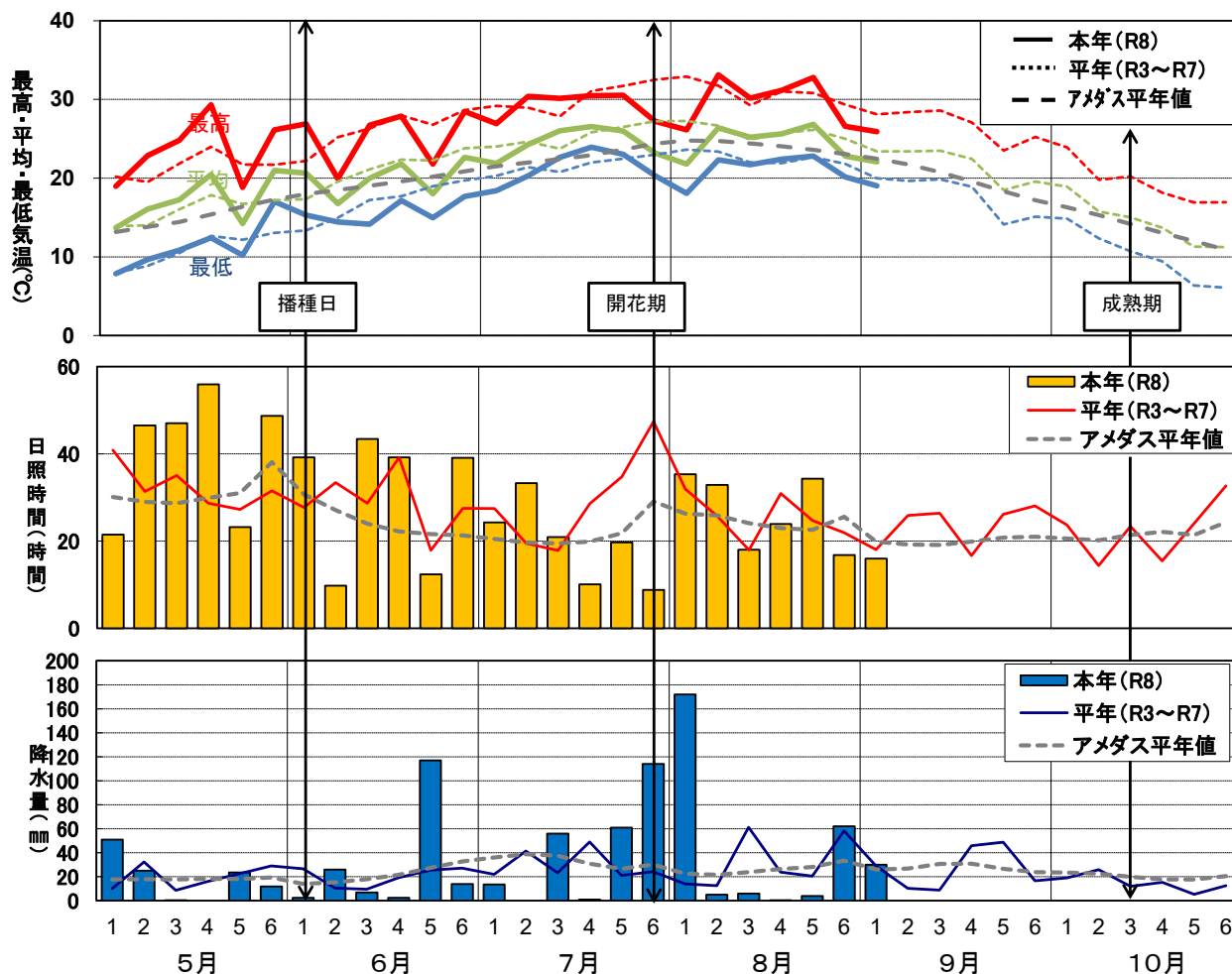


図2 気象経過図（アメダス北上、9月4日現在）

※1：「平年」は令和3～7年の5か年の平均値。

※2：「アメダス平年値」は気象庁公表の平成3年～令和2年の30か年平均。

3 耕種概要

- (1) 調査場所：農業研究センターほ場（北上市成田、標高90m、淡色多湿黒ボク土（水田転換1年目））
- (2) 播種日： 6月2日（リュウホウ及びシュウリュウ）、6月15日（リュウホウのみ）
- (3) 栽植密度 6月2日播種：9.5株/m²（畦間70cm、株間15cm、1株1本仕立て）
6月15日播種：14.3株/m²（畦間70cm、株間10cm、1株1本仕立て）
- (4) 施肥量（kg/10a）：N 4、P₂O₅ 12、K₂O 10、牛ふん堆肥1t/10a
- (5) 土壌処理剤：ラクサー乳剤 800mL/10a（播種後出芽前）
- (6) 病虫害防除：クルーザーMAXX 8mL/乾燥種子1kg（播種前塗沫処理）